

eW Burst Powercore イーダブリュー バースト パワーコア

取扱説明書

・定格

定格入力電圧	定格入力電流	定格消費電力
AC100V-277V (50Hz/60Hz)	0.30A-0.11A	30W (最大)

・使用環境

場所	温度	湿度
屋内外	-5°C~35°C	0%~95% 結露なし

1 箱を開いて製品を取り出します。
箱には以下のものが入っています。
全て入っているか確認してください。



eW Burst Powercore
(付属ケーブル1.8m)



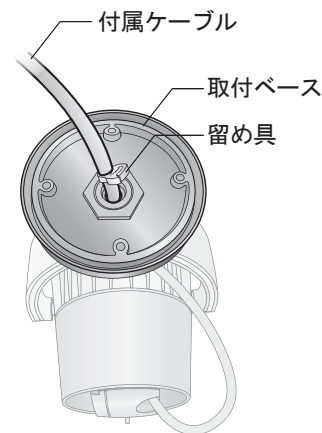
パッキン



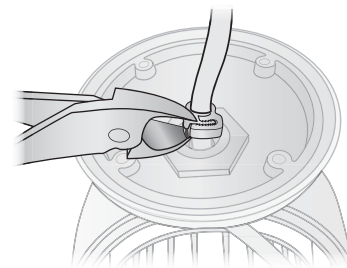
ネジ...4本

2 電源が入っていないことを確認します。
全ての機材の接続が終わるまで電源を入れしないでください。

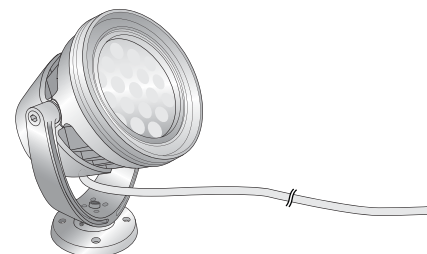
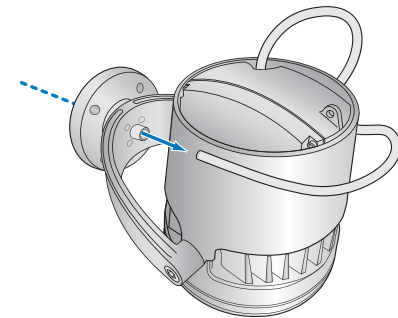
3 必要に応じ付属ケーブルを取付ベースから抜きます。
(取付ベースの下部からケーブルを配線しない場合)



① 留め具をペンチ等で切断します。

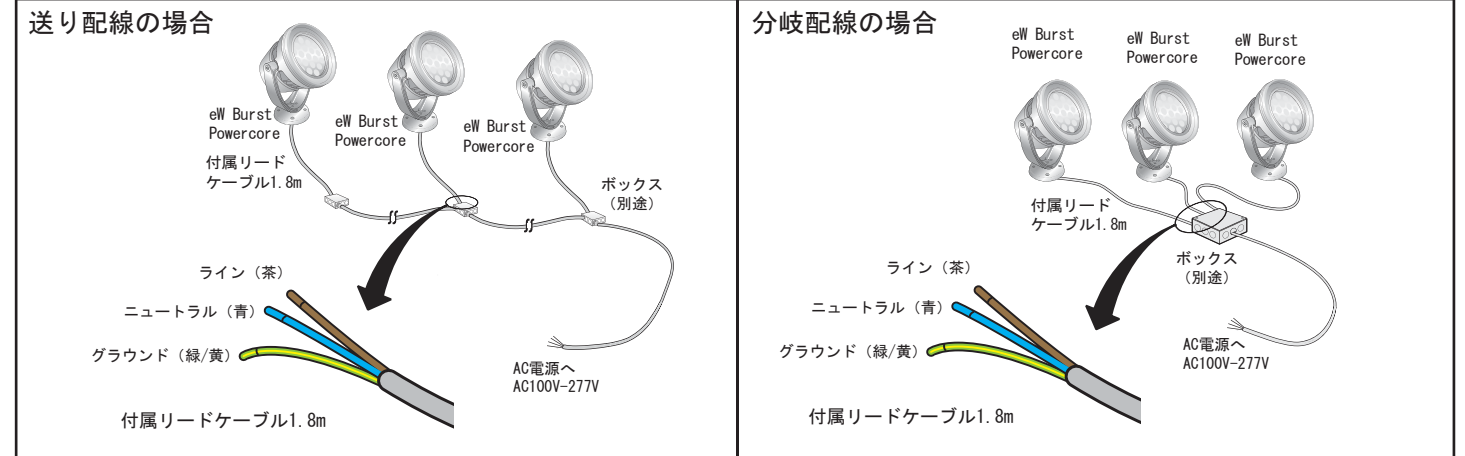


② 付属ケーブルを取付ベースから引き抜きます。



4 eW Burst Powercoreの配線と取付

・配線について

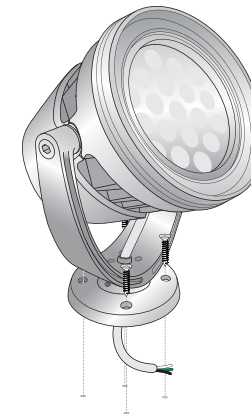


- ・配線には12AWG<3.5mm²>3芯ケーブルを推奨します。
- ・ケーブルをボックスに通します。また、ボックスが複数ある場合はボックス間にも引きまわします。
- ・eW Burst Powercoreの付属ケーブルをそれぞれのボックスに引き込みます。
- ・圧着端子等を用いてライン(茶)、ニュートラル(青)、グラウンド(緑/黄)のワイヤをそれぞれ正しく結線します。必ずD種設置工事を行ってください。結線部は自己融着テープ(別途)処理をし絶縁テープを巻きつけて、ケーブル断面から水が浸入しないよう、確実に防水処理をし、同時に絶縁処理を行ってください。
- ・結線処理をした部分をボックスに収め、必ず防水処理を行ってください。



防水処理・絶縁処理を確実に行ってください。不完全な場合、火災・感電・器具不良の原因になります。

・取付について

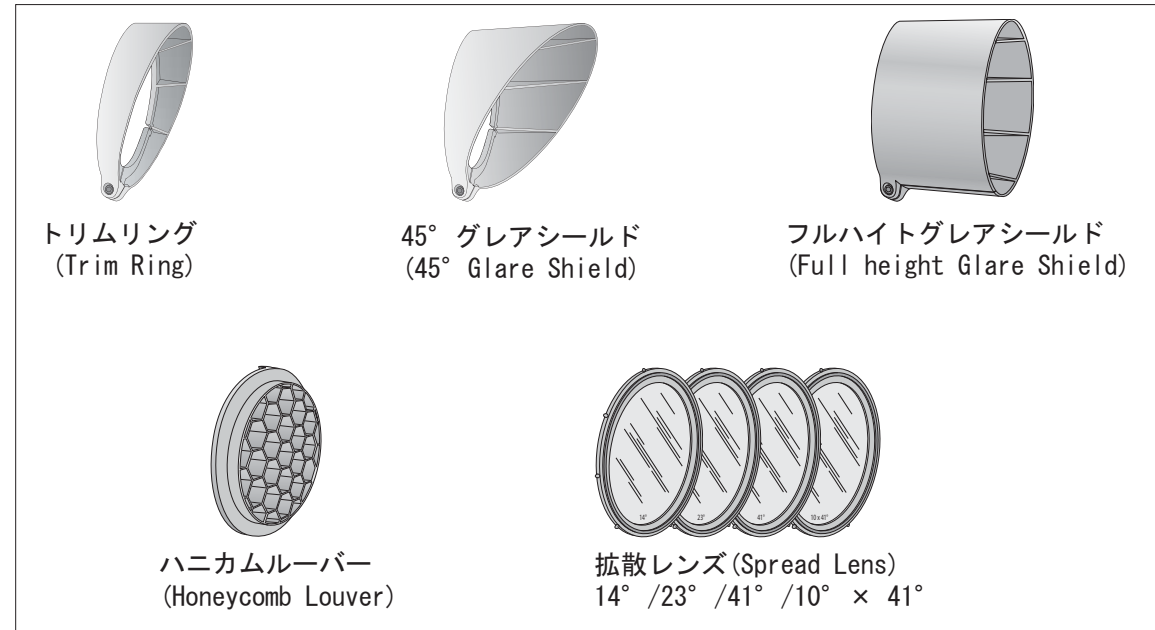


eW Burst Powercoreには取付穴φ5mmが4か所設けてありますので適用のビスで施工面にしっかり取り付けてください。取付が不十分の場合、灯具の落下の原因になることがあります。

5 電源を入れます。

6 必要に応じオプションを取付けます。(任意)

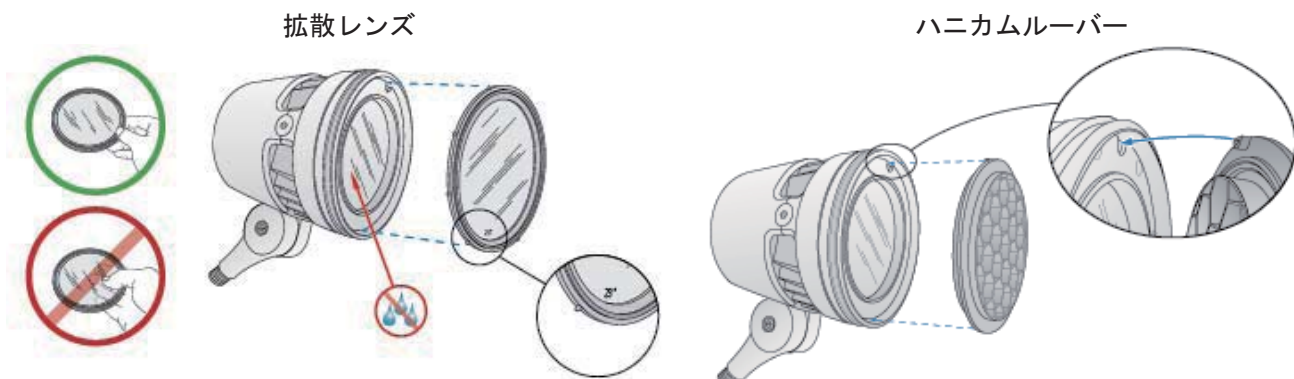
オプション



1. eW Burst Powercoreの表面ガラスと拡散レンズを中性洗剤などを用いて汚れを拭き取ります。研磨剤は使わないでください。レンズにキズがつきます。



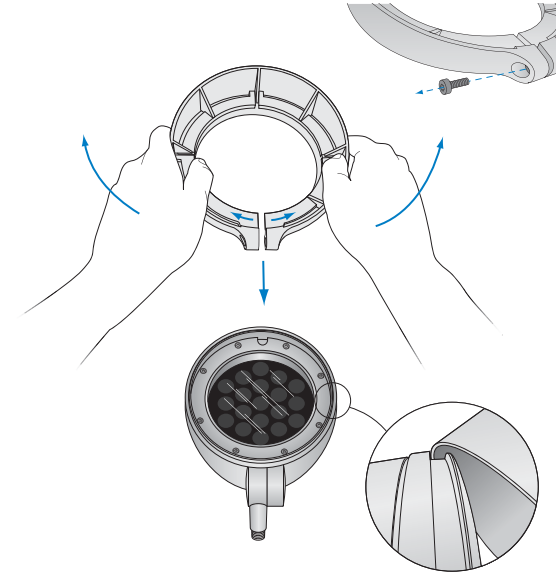
2. 拡散レンズまたはハニカムルーバーを取付けます。



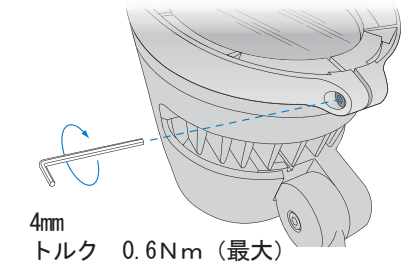
拡散レンズは数字が正しく見えるように取付け、表と裏を間違えないよう注意してください。また、レンズとeW Burst Powercoreの間に水や水滴が入らないようにしてください。

ハニカムルーバーのツメをeW Burst Powercoreの溝に合わせ取り付けてください。

3. 六角ビスを六角レンチ(5/32インチ)で外し、トリムリングまたは45° グレアシールドまたはフルハイท์グレアシールドを取付けます。

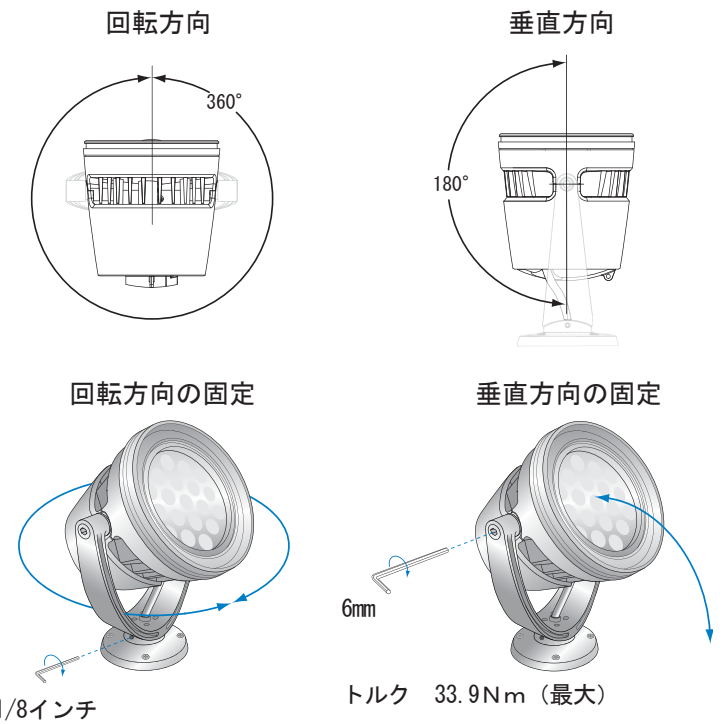


4. 六角レンチ(4mm)で締め付けます。



7 照射角度を調整し器具を固定します。

eW Blast Powercoreは左図のように可動します。

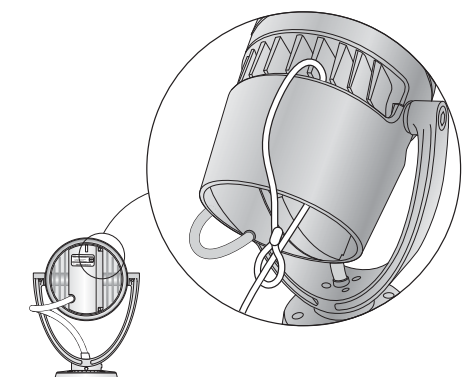


照射角度を調整してから、六角レンチ(回転方向: 1/8インチ、垂直方向: 6mm)でしっかりと締めつけて固定します。

8 落下防止ワイヤの取付

安全の為、設置環境に応じて適宜ワイヤ(別途)をご使用ください。
 ・右図のようにeW Burst Powercoreにワイヤを取り付けてください。
 ・ワイヤのもう一方を建築物に取り付けてください。

※推奨ワイヤ
 SUS304または316 φ4mm
 最小破断荷重1089kg



安全上のご注意(お客様へ)

⚠ 警告

- 素人工事は危険です。電気工事は、電気工事店（有資格者）にお任せください。一般の方の取付は法律で禁止されています。
- 電源を入れた状態での配線工事、器具の接続または取り外しはしないでください。火災・感電の原因となります。
- 異常を感じたら、すぐに電源を切り、販売店・電気工事店にご相談ください。火災・感電の原因となります。
- 器具の改造、部品の変更は行わないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 器具を布・紙などの可燃物で覆ったり、燃えやすいものを近づけたりしないでください。火災の原因となります。
- お手入れの際は、必ず電源を切り、しばらくしてから作業してください。感電や故障の原因となります。

⚠ 注意

- 点灯中および消灯直後はLED器具が高熱となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。
- 器具の周囲に湿度の高くなるもの（ストーブなど）や湿気を発生させるものを置かないでください。火災の原因となります。
- 合板やベニヤなどのやわらかい木材には取り付けしないでください。設置・取付環境に応じて適切な部材、手法で施工してください。取り付けに不備がありますと落下の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。必ずメンテナンスが可能な場所に設置してください。
- 点検せずに長時間使い続けるとまれに火災、落下、感電などに至る場合があります。
- 屋外で結線をする場合には防水処理・絶縁処理を確実に行ってください。不完全な場合、火災・感電・器具不良の原因となります。
- 当製品の使用可能条件の温度は-20℃~50℃、湿度は0%~95%、結露なしですが、温度が35℃以上の高温下でご使用になりますと著しく寿命が短くなる原因となります。
- 当製品の保存可能条件の温度は-20℃~70℃、湿度は0%~95%、結露なしですが、範囲外の温度での保存は短寿命または故障の原因となります。

使用上の注意

- LEDにはバラツキがあるため、同一商品でも商品ごとに発光色・明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 安全のため、LEDを直視することはお止めください。
- LED光源の交換はできません。
- 湾岸隣接地域では、塩害により短時間で錆が発生する場合があります。
- 調光はできません。

保証

- この商品の保証期間は、お買い上げ日より3年です。取扱説明書、カタログ、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で保証期間内で故障した場合は、無償修理、または交換させていただきます。
- 無償修理または交換をご依頼になる場合は、お買い上げ販売店にお申し付けください。

保証の免責事項

1.保証期間内でも次の場合には原則として有償とさせていただきます。

- 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷。
- 火災、地震、水害、落雷、その他の天災などによる故障及び損傷。
- 異常電圧、指定以外の使用電圧（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
- 施工上の不備に起因する故障及び損傷。本取扱説明書に従わない取付。
- 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷。
- 日本国内以外での使用による故障及び損傷。
- 年間4000時間以上の長時間使用の場合。

2.保証の範囲は商品のみです。

- 交換、出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。

保守・点検について

⚠ 注意

- 安全の為1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検をしてください。
- 点検は、必ず電源を切ってからおこなってください。感電の原因となります。
- 3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに使い続けるとまれに、火災・感電・落下などに至る場合があります。

※安全チェックシートは社団法人 日本照明器具工業会より発行されています。

社団法人 日本照明器具工業会

<http://www.jlassn.or.jp/>

清掃

- LED器具のお手入れは、水もしくは薄めた中性洗剤に柔らかい布をひたし、それをしぼってから軽く拭きとってください。

⚠ シンナー、ベンジン、アルカリ、弱酸性、塩素系洗剤で拭かないでください。変色、変質、強度低下による破損の原因となります。

⚠ 器具を水洗いしないでください。

株式会社フィリップス エレクトロニクス ジャパン

ライティング事業部 セネラルライティング

東京都港区港南2-13-37フィリップスビル TEL (03)3740-5156 FAX (03)3740-5163